



道総研

道総研ランチタイムセミナー
「おひるの科学」第48回

サンドイッチ片手に科学の話を!



48

ひとくちに サケマスと いっけれど・

～サケマスという言葉の歴史と多様性～

8月28日(金)

12:05～12:55

北海道庁1階
交流広場

主催 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構

後援 札幌市・札幌市教育委員会

参加無料(事前申し込み不要)

食事等の用意はしていませんが、会場ではご自由に
飲食していただけます。

第48回 道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」 ひとくちにサケマスというけれど・・・

～サケマスという言葉の歴史と多様性～

2015年8月28日(金) 道庁1階交流広場

サケマスと聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか？ 北海道の秋サケ、回転ずしのトラウトサーモンなど、人によってそのイメージは様々だと思います。

日本では古来、サケはシロザケ、マスはサクラマスのことを単純に示していたと考えられます。しかしその後、サケマスという言葉の意味は北海道の開拓、北洋漁業の進展、輸入水産物の拡大などともなって変化し、現在ではサケマスという言葉は広い意味で使われるようになり、生活環境の違いによってはサケマスの示す対象が異なっています。

今回のセミナーでは、これまでサケマスという言葉がたどってきた歴史的な変遷について紹介し、多様化した現代の「サケマス」について解説します。



ないとう かずあき
内藤 一明

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
水産研究本部 さけマス・内水面水産試験場
内水面資源部 内水面研究グループ 主査 (河川湖沼)

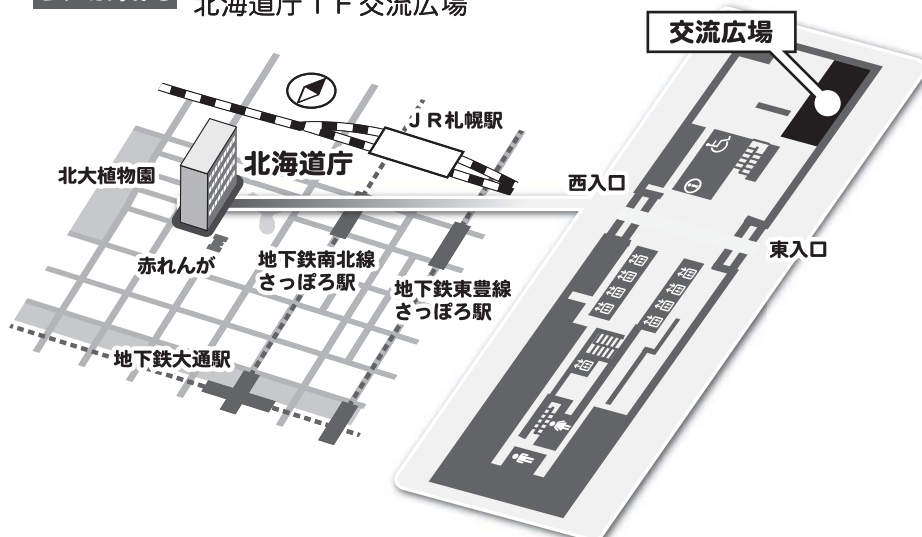
札幌市出身
北海道大学大学院水産学研究所博士後期課程中退
1990年 北海道立水産孵化場
2010年 道総研さけマス・内水面水産試験場
2013年 現職



開拓使時代の缶詰ラベル

会場案内

札幌市中央区北3条西6丁目
北海道庁 1F 交流広場



お問い合わせ先

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構 連携推進部
〒060-0819
札幌市北区北19条西11丁目
北海道総合研究プラザ
電話 011-747-2804
ファックス 011-747-0211
メール hq-entry@hro.or.jp
ホームページ <http://www.hro.or.jp>



道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」とは？



2010年4月より、22の道立試験研究機関が「地方独立行政法人北海道立総合研究機構」として発足しました。

道総研は、道民の皆様との関わりを深めるために、身近な話題をテーマにしたセミナーを開催し、「おひるの科学」として、道民の皆様への知的好奇心を刺激する話題提供を行います。